

健・体 第172号

平成18年9月7日

財団法人 日本サッカー協会
キャプテン 川淵 三郎 殿

財団法人 健康・体力づくり事業財団

理事長 小澤 壯木

「全国健康・体力づくり推進フォーラム 2006」への
協力について (依頼)

時下、益々ご健勝のことと拝察申し上げます。

さて、当財団では、健康・体力づくりの普及・啓発を目指した標記フォーラムを、別添のとおり開催いたします。

つきましては、下記のとおり貴協会のご協力を賜りたく、格別のご配慮をお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成18年11月25日(土) 10:50~13:50
2. 会 場 オリピック記念青少年総合センター(第1体育室)
3. ご協力いただきたい内容

本フォーラムで実施するキッズコーナーでの「JFAチャレンジゲーム めざせクラッキー!」の運営

- ・ チャレンジゲーム実施に必要な指導者の派遣
- ・ 本フォーラムにおけるチャレンジゲーム実施の告知(ホームページ等)

※実施に必要なボールおよび派遣していただく指導者の補助をするスタッフ(地域のサッカークラブの指導者、メンバーを予定)は、主催者側で用意します。

担当 事業部・柳川 尚子

TEL03-3591-7257

Email yanagawa.n@health-net.or.jp

1億2000万人の健康・体カづくりキャンペーン

全国健康・体カづくり推進フォーラム2006実施要綱

健康・体カづくり事業財団では、健康・体カづくりにかかわる諸組織と、国民一人ひとりの運動・スポーツ参加・継続を促すとともに、健康・体カづくり推進のムーブメントを起こし諸資源の連携や健康・体カづくりの理解を促進するキャンペーンを行います。

本フォーラムは、健康・体カづくり実践活動の定着化を図る諸方策を研究討議するとともに、誰でも参加できる実践活動を通じて、国民一人ひとりが健康・体カづくり運動に主体的に取り組む機運を醸成することを目的とする。

- シンポジウムや、誰もが気軽に実施できるスポーツ・レクリエーション活動のデモンストレーション・体験を通じて、健康・体カづくりへの理解を深め、一人ひとりの運動参加・継続のきっかけを作り出す。
- 地域・職域で健康・体カづくりを組織的に推進し、顕著な成果を挙げている組織を顕彰することにより、健康・体カづくりの裾野を広げる推進組織・推進者の必要性・重要性をアピールする。
- 研究協議や実践活動を通じて、健康・体カづくりの定着化を図る諸方策を討議するとともに、地域に存在する諸資源の連携を図る。

期 日 平成18年11月25日（土）・26日（日）

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主 催 文部科学省、(財)健康・体カづくり事業財団

主 唱 体カづくり国民会議

共 催 (社)日本エアロビックフィットネス協会

協 力 (財)日本体育協会、(財)日本レクリエーション協会、(財)日本サッカー協会、(財)日本キャンプ協会、(財)笹川スポーツ財団、(NPO)クラブネット、(NPO)グローバル・スポーツ・アライアンス、健康日本21推進全国連絡協議会 ほか

後 援 厚生労働省、東京都教育委員会
(予定)

参加者 一般2,000名 指導者・組織300名

内 容

- ・体カづくり国民会議総会（体カづくり組織関係者向け）
- ・体カづくり優秀組織表彰（体カづくり組織関係者向け）
- ・健康・体カづくりや運動・スポーツに関するシンポジウム（一般向け）
- ・健康・体カアップ体験コーナー（一般向け）
- ・全国フィットネス・サミット2006（運動指導者向け）